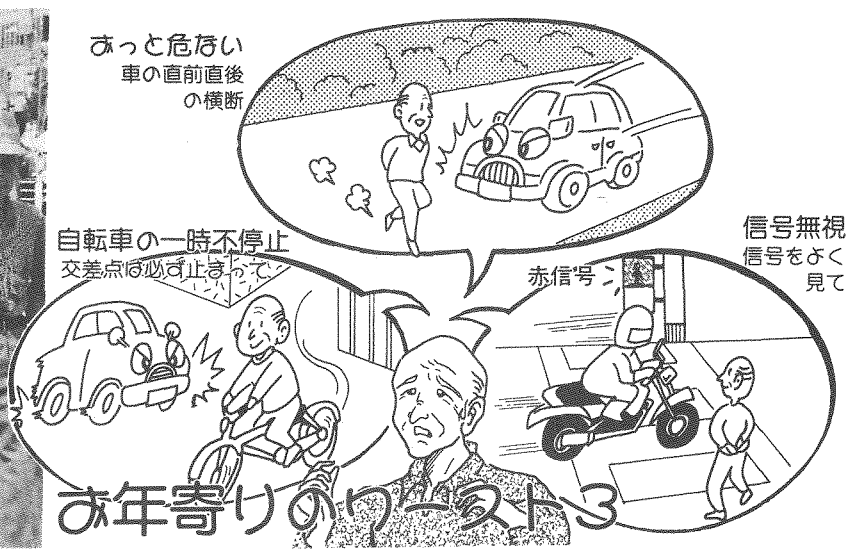
No. 482 (9月号)

広報ひらつか

人口 247,920人
世帯 83,747世帯
(平成3年8月1日現在)

平成3年9月15日／毎月15日発行／100,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報課／〒254 平塚市浅間町9番1号 電話23―1111・35―1111



交通事故が激増中
楽しいシルバーライフを

☆……秋の全国交通安全運動が、九月二十一日から三十日までの十日間、全……☆
☆……国一斉に繰り広げられます。最近の交通事故で激増中なのが、お年寄り……☆
☆……の交通事故死です。そこで、平塚市交通安全対策協議会では、みんなでお……☆
☆……年寄りを交通事故から守ろう」をスローガンに、高齢者の交通安全意識……☆
☆……の高揚と高齢運転者の交通事故防止を重点目標に掲げ、運動を展開しま……☆
☆……す。市民のみなさんも家庭や地域で積極的に交通安全対策に取り組んで……☆
☆……いただき、お年寄りが交通事故に遭わないようご協力をお願いします。……☆

すでに五人死亡！

平塚市内では、八月三十一日現在、一千九十二件の交通事故が発生しており、八人の方が事故で亡くなっています。そのうち五人までが、七十歳以上の高齢者です。

その事故原因を見ると、信号無視、車の直前・直後の横断、自転車の一時不停止といった、いわゆる「高齢者事故」のワースト三」が、そのまま当てはまる痛ましい事故となっています。実例をあげると

【安全不確認による事故】
軽トラックに乗ったお年寄り（75歳）が、右折しようとして、前方から直進してくる車をよく確認しなかったため、衝突し頭を打って死亡。

【横断歩道以外での事故】
①夜、道路を横断しようとしたお年寄り（83歳）が、直進してきた乗用車にはねられ、全身を打って死亡。
②路線バスが発進する直前を反対側から横断しようとしたお年寄り（76歳）が、バスにはねられ死亡。

【自転車の一時不停止事故】
自転車に乗ったお年寄り（72歳）が、見通しの悪い交差点で、出合い頭にトラックとぶつかり頭を打って死亡。

【信号無視による事故】
赤信号を無視して、自転車で道路を横断しようとしたお年寄り（84歳）が、トラックにはねられ死亡。

このように、ちょっとした不注意から尊い生命が一瞬のうちに奪われています。

交通事故の推移（（ ）内は65歳以上の数字）

年	件数	死者	傷者
昭和63年	806（63）	21（4）	933（66）
平成元年	1,270（65）	22（1）	1,427（45）
2年	1,321（99）	16（5）	1,413（70）
3年8月末	1,092（102）	8（5）	1,175（101）

お年寄りの行動は

お年寄りの交通行動には、年齢、体力等によって個人差がありますが、交通事故を防ぐために、次の点に留意してください。

運転中の特色

①視力等が弱まり、交通環境についての情報が不十分のため、判断に適切さを欠き、反射神経が鈍いので、とっさの対応が遅れがちになっています。
②体力の全体的な衰えから、運転の操作が不的確になり長時間にわたる運転が困難です。
③運転が自分本位で、相手に頼りがちになり、交通環境を客観的に把握することが難しくなっています。

歩行中の特色

①歩行速度が遅くなり、身体の反応が遅れ、危険を避けるためのとっさの行動がとれません。
②視力や聴力が弱まり、つまずくのを避けるため、注意が足元にいって、危険の発見や回避が遅れます。
③自分の身体機能に関する評価が甘くなり、信号が点滅しはじめても、つい無理をしても横断しようという傾向があります。
④運転経験がないため、交通ルールや自動車の知識が不足しています。

自転車の特色

①平衡感覚の衰えから、自転車の乗り方が不安定になります。

このようなお年寄りの特徴を、市民のみなさんもドライバーのみなさんもよく留意していただき、お年寄りが事故にあわないように声を掛けてあげましょう。

交通安全教室 ご利用を

9月30日まで

市交通安全課では、お年寄りに事故の原因や交通ルールを理解していただこうと、九月三十日まで「交通安全教室」を開きます。

老人クラブや自治会単位、あるいは近所の老人グループでも結構ですので、ぜひ交通安全教室をご利用ください。

マ内容　交通事故防止の映画や交通安全に対するシルバーライフの話

希望される団体は、市交通安全課教育担当（内線二五五）へお申し込みください。

また、平塚市交通安全対策協議会では、交通安全シルバーリーダーの育成、シルバーリーダーによる在宅高齢者訪問などを計画しています。

今月の話題
庭の豆知識
―175―

障害児一時保育ボランティア

福祉会館内にある通園センターで機能回復訓練を受けている幼児たちのお手伝いをしている「障害児一時保育ボランティア」のみなさんを、川合幸子さん（山下）が取材した。

平塚市在宅身障者通園センター（福祉会館内）で、機能回復訓練を受けている幼児のお手伝いをしようと、昭和五十三年、有志の方が集まって、障害児一時保育ボランティアとして介助を始めた。

この通園センターでは、子供たちに社会性が身に付くよう、お母さんとの間に少し距離を置いている。そしてお母さん同士で交流し、勉強会を開いている。

現在、零歳から六歳までの幼児十七人、ボランティアの方が七人。月曜日と金曜日の午後一時から二時まで、専門の保母さんたちのお手伝いをして、子供たちと一緒に紙芝居や積木、ブロックで遊ぶ。

その中で十年活動を続けている星野さんは「人の心を思いやるようになりました。腹をたてなくなり、気が長くなりました。ボランティアとほいえ、私の方が感謝しています」と話してくれた。

月曜日はこの外に、午後一時から三時まで「おもちゃ図書館」を開館している。おもちゃ図書館とは耳慣れない言葉だが、子供たちの気に入ったおもちゃを、図書館のように二週間ほど貸し出しているもので、同グループが昭和六十一年に開設した。在宅障害児を対象に、家庭での訓練の媒体としておもちゃを利用したり、幼児がおもちゃを通して豊かな心をはぐくみ、友達と交流できるよう、援助することを目的としている。

手作りの軍手人形に始まり、数を数えるサイコロやぬいぐるみなど色々。電池で動く物や布で作ったつり堀セットなどもあり、百五十点にも及んでいる。助成金で購入した物や他のグループから寄贈された物もある。

いつも保育が終わる時に、お母さん方も交えて全員でさようならの歌を歌うそうだが、「子供たちはほんとうに楽しい表情をするのですよ」とリーダーの馬鳥さんが、うれしそうに話してくれた。

おもちゃの図書館で遊ぶ子供たち

いつまでもお元気で

最高年齢は雨宮さん百三歳

▽……九月十五日は敬老の日。市ではひと足早い八月二十六日、九十八歳以上……△
▽……の方寄り十二人を市長が訪問し、長寿をお祝いした。また、七十七歳以……△
▽……上のお年寄り七千百三十人を招待する敬老祝賀会が九月四日、市民センタ……△
▽……Iで開かれ、式典後は三波春夫ショーなどの演芸を楽しまれた。……△

百三歳の長寿をお祝いして市長が雨宮喜代さんに記念品を贈る（富士白苑にて）

市長が訪問した十二人の中での最高年齢の方は、唐ケ原の特別養護老人ホーム富士白苑で生活していられる雨宮喜代さんで百三歳（明治二十一年八月三日生まれ）。

東京・銀座の生まれで、昭和五十一年にホームに入所。現在は車いすの生活で、目と耳は少し弱っているものの、言葉はしっかり話される。赤いずきんとちゃんちゃんこを身につけた喜代さんは、市長の「いつまでもお元気に長生きしてください」との励ましに笑顔でこたえられ、訪問のお礼にと、用意された大きな花束を手渡された。

なお、九十八歳以上の方は現在十九人いられるが、今回はお元気な次の方々十二人を訪問した。

・雨宮喜代（唐ケ原）百三歳
・佐川キヨ（御殿）百一歳
・森テル（唐ケ原）百一歳
・大野ヤソ（上屋）百歳
・森谷ヨシ子（高根）百歳
・高橋リキ（平塚）99歳
・田中真治（代官町）99歳
・小宮参司（横内）99歳
・増尾辰蔵（下吉沢）99歳
・原田仙太郎（東八幡）98歳
・飯田ヤス（田村）98歳
・岩本ちゑ（夕陽ケ丘）98歳

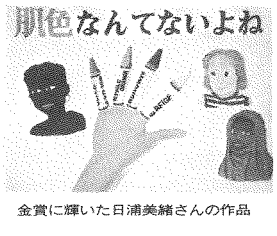
一方、七十七歳以上のお年寄り七千百三十人（男三千五百九十四人、女四千五百三十六人）をお祝いする敬老祝賀会には、残暑の中二千人を超すお年寄りが足を運ばれ、席上結婚五十年を迎えられた夫婦二百四十五組、六十年を迎えられた夫婦三十七組に記念品が贈られた。

また、演芸の部では、お年寄りは神様です♪と歌いあげる三波春夫ショーに、会場をうめたお年寄りから楽しい笑い声と盛んな拍手が送られた。

3668点の応募

国連作文・ポスターの結果

国際理解や国際協力について考えてもらう作文とポスターを募集したところ三千六百六十八点の応募があり、作文の部では「心から接する人に」と題し、幼少時代のブラジルでの生活体験の中から、あらゆる差別に反対し、お互いが協力して生きていくことを訴えた狩野明子さん（大住中二年）に最優秀賞が贈られた。なお、入賞された主な方々は次のとおり。（敬称略）



金賞に輝いた日浦美緒さんの作品

【国連作文の部】応募一千百六十点
▽優秀賞　上嶋響子・日浦美緒（春日野中2年）、原田敬子（春日野中3年）、井上愛（大住中2年）、遠藤寛子（神明中3年）
【国連ポスターの部】応募一千五百八点
▽金賞　久保直也（大原小1年）、重黒木匠（神田小1年）、斉藤愛（大原小2年）、猪股裕幸（神田小2年）、大川絵里（金田小3年）、田中友貴（松原小3年）、真方壱（金田小4年）、武居菜穂子（大原小5年）、沼田幸司（金目小5年）、広田岳人（神田小6年）、柳下洋子（相模小6年）、岩崎陽子・布川貴子（山下小6年）、日浦美緒（春日野中2年）、山下まゆ子（山城中2年）

幼稚園児を募集

10月15日から願書を配布

市内にある市立・私立幼稚園の来年度園児募集日程が決まった。入園については、直接希望する幼稚園にお問い合わせいただきたい。

なお、私立の幼稚園は三・四・五歳児を募集するが、市立の幼稚園は五歳児のみの募集となる。お間違いのないように。

▽募集する幼稚園　右表のとおり
▽入園できる幼児
・5歳児（1年保育）昭和61年4月2日～62年4月1日までの出生
・4歳児（2年保育）昭和62年4月2日～63年4月1日までの出生
・3歳児（3年保育）昭和63年4月2日～64年4月1日までの出生
▽入園願書配布　10月15日（火）～
▽入園願書受付　11月1日（金）～
※問い合わせ先　教育委員会事務課（内線五三二）

市内幼稚園の一覧表

☆市立幼稚園		
さくら幼稚園	（真土）	55－4414
ひばり幼稚園	（御殿）	31－3828
豊田幼稚園	（南豊田）	31－5326
土屋幼稚園	（土屋）	58－1415
城島幼稚園	（小鍋島）	55－0953
金目幼稚園	（南金目）	58－0243
港幼稚園	（夕陽ケ丘）	22－4189
松原幼稚園	（天沼）	23－2834
☆私立幼稚園		
育英幼稚園	（出縄）	33－2215
大神美里幼稚園	（大神）	54－3288
大野幼稚園	（東八幡）	21－7302
神田幼稚園	（大神）	55－0841
黒部丘幼稚園	（黒部丘）	31－1955
さきとり幼稚園	（四之宮）	54－3558
さなだ幼稚園	（真田）	58－0001
清水学園付属幼稚園	（根坂間）	58－8080
湘南桜ケ丘幼稚園	（桜ケ丘）	31－2623
しらふじ幼稚園	（山下）	34－3237
しつつくし幼稚園	（飯島）	58－7035
つるみね幼稚園	（浅間町）	22－2007
道和幼稚園	（豊原町）	31－0595
なでしこ幼稚園	（平塚）	31－2471
白鳥幼稚園	（河内）	32－7875
花乃幼稚園	（入野）	32－0086
花水幼稚園	（龍城ケ丘）	31－5921
東中原幼稚園	（東中原）	33－4849
平岡幼稚園	（岡崎）	58－1188
平塚二葉幼稚園	（見附町）	31－0864
平塚めぐみ幼稚園	（纐）	32－3422
松風幼稚園	（松風町）	22－0558
美里幼稚園	（下島）	55－3830

行政相談所を開く

十月十三日から十九日までの一週間は、秋の行政相談週間（総務庁）となっている。

市ではこの週間に併せて、行政相談委員の方々による行政相談所を開く。

この相談所は行政に対して中立の立場にいられる方々に、みなさんからの行政への苦情、意見、要望などをお受けしていただくもの。

今回は、人権擁護委員と民生委員の方々による人権や心配事の相談もお受けする。費用はかからず、秘密も守られるので、お気軽にご利用を。

▽日時　10月15日（火）午後1時～4時
▽会場　神田公民館
▽相談内容　交通安全、公害、登記、税金、年金、郵便、道路、人権、心配事など
▽問い合わせ先　地域づくり課市民相談係（内線二九三）

住民実態調査を

市では、平成三年度の平塚市住民実態調査を十月一日現在で行う。

この調査は毎年調査項目を決め、それに対して市民のみなさんがどのように考え、どのくらい関心があるのかを調査し、今後の行政を進めるうえでの基礎資料とするもの。

なお、調査をお願いする方は住民基本台帳から無作為に抽出し、九月下旬に調査票を郵送するので、同封の返信用封筒にて、十月五日（土）までに返送を。

▽主な調査項目　総合公園、交通災害共済制度、都市の景観、個人情報の保護
▽調査対象　20歳以上の方約四千五百人
▽問い合わせ先　総務課統計調査係（内線二四九）

選挙の標語を募集する

平塚市明るい選挙推進協議会では、明るい選挙を進めるために役立つ標語を募集する。

【選挙標語募集】
▽応募資格　市内にお住まいかお勤めの方
▽応募期限　9月30日（月）
▽応募は、はがきに作品、住所、氏名、年齢を記入のうえ〒254平塚市浅間町9－1　平塚市選挙管理委員会（内線四九五）へ。

【講演会】
高齢化社会での環境と健康をテーマとした講演会を開く。入場自由
▽日時　10月11日（金）午後1時30分～3時
▽会場　勤労会館3階大会議室
▽講師　東京大学医学部教授　青木芳郎氏

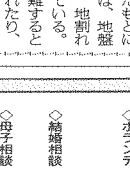
市民文化振興講演会を開く

地域に根ざした芸術文化のあり方を考える市民文化振興講演会が開かれる。

▽日時　10月11日（金）午後1時～
▽会場　美術館講堂
▽内容
・基調講演　「創造的文化活動の支援」企業メセナ協議会　根本長兵衛氏
・パネルディスカッション
慶応大学教授　美山良夫氏外
申し込みは、はがきに住所、氏名、電話番号を記入のうえ〒254平塚市宝町3－1平塚MNビル内　平塚市役所地域づくり課市民文化係（電話21－七五〇〇）へ。先着50人

防災教室

橋上での地震



橋を渡っているときに大地震がきたら、振り落とされないように欄干につかまり、周りに注意しながら早めに橋の上から避難しよう。

万一の欠壊を考えれば、川の上よりも地上のほうが安全。また、橋のたもとになる川べりや堤防は、地盤が弱く、地すべり、地割れが起きやすくなっている。

なお、橋から避難するときは、振り落とされたり、欠損して川に落ちたりした人がいれば、協力して助け出そう。

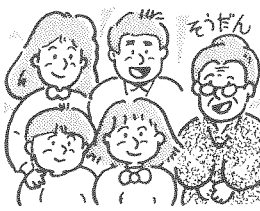
また、亀裂や欠損箇所を発見した場合には、後から通る人のために、危険という目印をつけて知らせておくとともに、関係機関に連絡しておこう。（防災課）

市民相談

市民相談室23―一一一一内線二九三

◇人権法律相談　9月17日（火）、10月1日（火）、
◇行政苦情相談　9月18日（水）、25日（水）、
◇一般法律相談　10月2日（水）、9日（水）
予約制（電話でも可）13時～16時
◇登記、供託、測量相談　10月11日（金）13時～16時
◇一般市民相談　毎日（ただし、土曜は11時まで、日曜・祝日・第2・第4土曜は除く）
◇消費生活相談　9月20日（金）、27日（金）、10月4日（金）、11日（金）、9時～16時
◇下請取引相談　9月9日（木）、13時30分～16時
◇住宅相談（新築補修など）9月17日（火）、13時～16時
◇発明考案特許相談　10月7日（月）、10時～15時

お気軽にご利用を



青少年相談室（市民センター）34―七三一一

月～金曜日9時～16時　土曜日は11時まで
◇悩みごとはヤングテレホン33―七八三〇
月～土曜日9時～18時30分

福祉会館

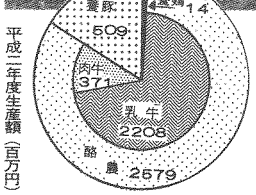
33―二三三三
◇心配ごと相談　毎週月曜日、13時～15時
◇ボランティア相談　毎週月～金曜日、9時～16時（土曜日は12時まで、第2、第4土曜は除く）
◇結婚相談　毎週日曜日、10時～15時（第3日曜日を除く）
◇母子相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇家庭児童相談　毎週月～金曜日、9時～16時
◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日、9時30分～16時（土曜日は12時まで、第2・第4土曜日を除く）
◇婦人相談　毎月第3木曜日、10時～15時

農家と交流

畜産共進会

◇10月5日（土）

◇総合公園
多目的広場



平成二年度生産額（百万円）

市内には、二百四十二戸の畜産農家が乳牛四千四百六十六頭、肉牛三百四十五頭、豚七千七百七十六頭、鶏三千八百羽（平成三年二月一日現在）を飼育している。

市では、都市近郊の中で地域との調和した酪農経営に取り組もうと努めている市内の畜産農家の状況を知っていただくとともに、動物のぬくもりを感じてもらおうと、今年も畜産共進会を開く。

当日は家畜コンテストをはじめ、ご家族で楽しめる催し物が用意される。お出掛けを。

▽日時　10月5日（土）午前9時30分～午後1時30分
▽会場　総合公園内多目的広場
▽内容
・家畜コンテスト（乳牛、肉牛、豚、鶏）
・青空市場（肉、日用品雑貨、はちみつなど）
・無料配布（園芸用堆肥五百袋、牛乳五百パック、豚汁五百食）
・乳牛と豚の重量あてクイズ
・綱引き（当日会場でお申し込み。1チーム10人）
・模擬店ほか
▽問い合わせ先　農産課畜産係（内線五四二）

保留地を処分する

本宿工区内の12区画を

市では、平塚都市計画都市改造土地区画整理事業本宿工区内の保留地を、一般競争で入札処分する。

▽入札に参加できる方　本宿・馬入・須賀南・須賀北工区の事業区域内において、換地処分公告があった日の翌日に該当する方は除く
①禁治産者または準禁治産者の方　②破産者で復権を得ない方　③市税を未納している方　④転売を目的としている方　⑤昭和63年11月6日以後に保留地を買われた方
▽入札する保留地　右表のとおり
▽入札の参加申し込み
・期間　9月17日（火）～10月4日（金）
・時間　午前8時30分～午後5時（土・祝・日曜日は除く）
・場所　区画整理課庶務係（内線六〇二）
▽検査日時　会場
・9月25日（水）午前　神田公民館、午後　大野公民館
・26日（木）午前　浜岳中学校、午後　豊田公民館
・27日（金）午前、午後　旭北公民館
・30日（月）午前、午後　博物館
・10月1日（火）午前、午後　金目公民館
・2日（水）午前、午後　富士見公民館
・3日（木）午前、午後　大原小学校
・4日（金）午前、午後　競輪場
・7日（月）、11日（金）午前、午後　市民センター
※午前は9時30分～11時30分、午後は1時～3時
▽問い合わせ先　商工課商業係（内線五四八）

☆入札する保留地

◇保留地番号115―1
地番　平塚市見附町43―14
地積　211.50m²
◇保留地番号122―1
地番　平塚市見附町26―17
地積　130.72m²
◇保留地番号124
地番　平塚市見附町19―10
地積　196.74m²
◇保留地番号125―2
地番　平塚市見附町18―6から分筆
地積　132.35m²
◇保留地番号125―3
地番　平塚市見附町18―6から分筆
地積　132.36m²
◇保留地番号131―1
地番　平塚市錦町19―10
地積　142.44m²
◇保留地番号140
地番　平塚市平塚一丁目26―7
地積　189.59m²
◇保留地番号149
地番　平塚市平塚四丁目3―6
地積　97.10m²
◇保留地番号151
地番　平塚市平塚二丁目49―11
地積　340.77m²
◇保留地番号159
地番　平塚市平塚二丁目11―11
地積　115.79m²
◇保留地番号166
地番　平塚市見附町33―4
地積　89.20m²
◇保留地番号167―1
地番　平塚市見附町32―16
地積　72.11m²

優秀店舗の表彰を

店舗コンクールの結果

最優秀店舗「童夢」

利用者に愛される店づくりに努めている店舗を表彰する平塚店舗コンクールが行われ、アクセサリー等販売の「童夢」（明石町）と日本料理の「魚朝平塚MNプラザ店」（宝町）が最優秀店舗に選ばれた。

今年は十六店舗の応募があり、店舗の内・外装、照明、商品陳列、接客サービスを中心に審査され、清潔感があり都会的センスを持った、ゆとりある店舗が上位を占めた。

なお、最優秀以外の優秀店舗は次のとおり。（敬称略）

【一般小売り商業店の部】
ジウル西村（貴金属販売・紅谷町）、サクラ文具本店（文房具書籍販売・中原）、野田屋（和菓子販売・河内）、サンサン堂書店（書籍販売・葛平）、浦川屋（紳士服販売・明石町）

【飲食・サービス部】
ちあふるマム（美容・見附町）、モガ（ビアレストラン・明石町）、中村写真館（写真撮影・見附町）

フリーマーケット

10月10日総合公園で開く

「おもしろリサイクルフリーマーケット」と「リサイクルウォークラリー大会」に参加される方を募集する。希望される方は環境衛生業務課業務係（内線五三〇）にお申し込みを。

【おもしろリサイクルフリーマーケット】
自分では使わなくなった品物でも、他人にとって必要としている品物は以外と多いもの。手作り品や着なくなった洋服、押し入れで眠っている贈答品などをリサイクルとしてお持ちいただきたい。

▽日時　10月10日（祝）午前10時～午後4時、雨天のときは10月13日（日）に延期
▽会場　出会いの広場周辺
▽出店できる方　市内にお住まいの方
▽募集店数　二百区画（1人2区画まで。1区画約3平方メートル）
▽出店料　1区画五百円
▽その他　①飲食物、生鮮物は販売できない　②プロの販売業者は出店できない
▽受付　9月17日午後1時から

【リサイクルウォークラリー大会】
総合公園を散策しながら、各ポイントごとでごみやリサイクルの問題を解く競技。個人、またはご家族やお友達のグループ（2～5人）でご参加を。

▽日時　10月10日（祝）午後1時30分～
▽募集チーム　百チーム（先着順）

【ごみ収集車スケッチ大会】
画用紙、クレヨン、画板は用意するので、お気軽にご参加を。

▽日時　10月10日（祝）午前11時～午後4時
▽会場　出会いの広場

燃やせるごみ月・木収集地区

9月16日（月）は振替休日で収集は休みとなるため、9月23日（月）については秋分の日にあたっているが通常どおり収集する。燃やせるごみは、当日午前8時30分までに出していただきたい。
担当　環境衛生業務課（内線530）

計量器の定期検査

取り引きや証明（商取り引き）に使用する計量器（はかり）の定期検査が行われる。

昨年受検された方については名簿により通知するが、今年はじめての方は、直接会場にお持ちいただきたい。

▽検査対象　商品売買、薬剤、身体検査、出荷、運賃算出などに使用する計量器

監査の結果

先日行われた定期監査について監査委員小宮廣司氏、福岡政夫氏、上原孝生氏から次のとおり報告があった。

【監査公表第13号】
▽対象　経済部、公営事業所、市民部における収入、支出事務
▽結果　細部において軽易な指導事項はあったが、おおむね適性に処理されていた。

雑草の刈り取りにご協力を

枯れ草による火災は、ひとたび発生すると燃え広がり、建物などに延焼することが多く非常に危険である。

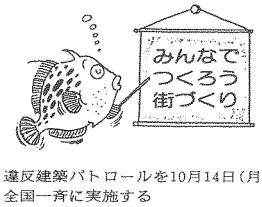
消防署では枯れ草による火災を防ぐため、十月から空き地や休耕地などに生い茂っている雑草を調査する。

雑草は青草のうちが刈りやすいので、枯れ草とならないうちに刈り取っていただきたい。

なお、刈り取った雑草を焼却するときは、消防署（電話21―三二四〇）にご連絡を。

違反建築防止週間

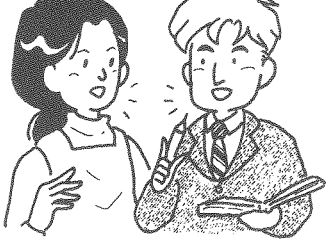
10月11日（金）～17日（木）



違反建築パトロールを10月14日（月）全国一斉に実施する
担当　都市部建築指導課
電話（23―1111内線607）

お気軽にあなたの意見や要望を

広聴パトロール
◇9月18日（水）
・14時～16時　須賀公民館
・19時～21時　須賀公民館
◇9月24日（火）
・10時～12時　南原公民館
・14時～16時　中原公民館
・19時～21時　松が丘公民館
◇10月15日（火）
・10時～12時　富士見公民館
・19時～21時　富士見公民館



担当　広報課広聴係

心ふれあうまちづくり　安心して暮らせるために

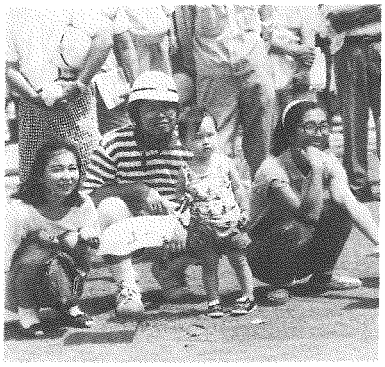
みなさんのご来場を
平塚市福祉展

9月26日（木）～10月1日（火）
午前10時～午後6時30分
市民プラザ
福祉や保健に関する仕事や制度の紹介

ふれあい広場
9月29日（日）雨天中止
午後1時～3時
紅谷パールロード
ゲームコーナーやミニSLなど

平塚市総合防災訓練

日ごろの備えから


訓練を見守るなでしこ地区のみなさん

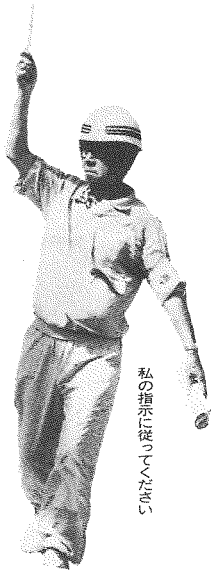
「訓練、本日九時三十分駿河湾沖を震源域とする東海地震が発生しました。みなさん避難してください」という内容の広報が、なでしこ地区の住民にありました。今日は九月一日の「防災の日」にちなんでの防災訓練です。

会場となったなでしこ小学校には、地区役員の誘導で住民が避難してきました。

訓練は、ガス・水道・電気の復旧訓練、救出救護訓練、初期消火や濃煙からの脱出体験訓練など、各種団体や地域住民の約二千五百人が参加して行われました。

訓練は被害を最小限にするのに大切なことです。また、避難するときに自分の身を守るような服装を心掛けることも大切なことだと思いました。

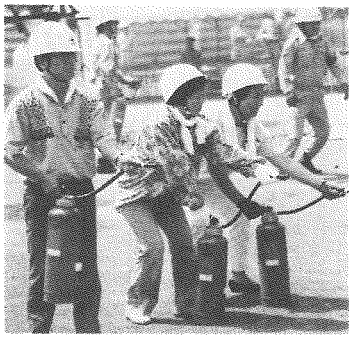
カメラレポート

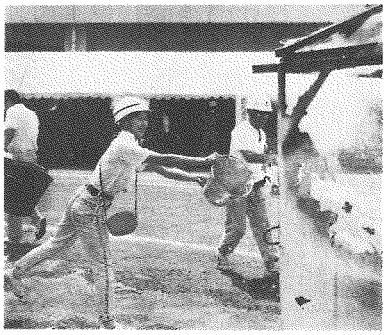

私の指示に従ってください

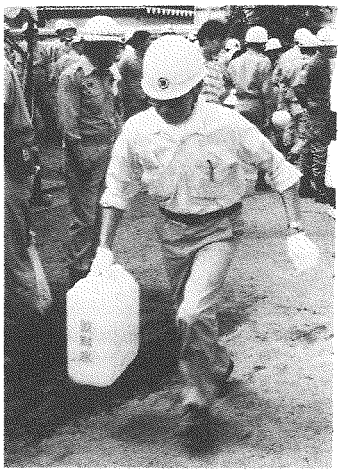
電話連絡は要点を的確に

けが人の手当は迅速な処置を

おばあさんも真剣なまなざしで


消火器は火元をはくように使いましょう


熱いのをがまんしてばけつの消火活動


給水は重要な役目

ローズカップ

サッカー1部公式戦

1,000名ご招待

総合公園管理事務所では、平塚競技場開設五周年記念として、同競技場で行われる日本サッカーリーグ一部公式戦の開幕試合に、市民のみなさんをご招待する。観戦を希望される方は往復はがき（一人一枚）で申し込みを。なお、申し込みできるのは市内にお住まい、お勤めまたは通学されている方一千人。先着順

▽期日　10月5日（土）午後7時試合開始
▽会場　平塚競技場
▽対戦カード　日産自動車対東日本JR古河
▽申込期限　9月30日（月）
▽申込先　総合公園管理事務所サッカー入場券係（〒254平塚市大原1―1・電話35―二二三三）

市民ゴルフ大会を開催

平塚市ゴルフ協会では第八回平塚市民ゴルフ大会を開く。

▽期日　10月28日（月）午前7時～
▽会場　平塚富士見カントリークラブ大磯コース
▽募集人員　市内にお住まいかお勤めの方百八十人（女子30人、男子百五十人）抽選
▽競技方法　①18ホールストロークプレイ　②ニューペリヤ方式
▽参加費　六千円
▽申込期間　9月17日（火）～25日（水）
▽問い合わせ先　見附台体育館内体育課（電話31―三〇六〇）

なお、申し込みは往復はがきに住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、勤務先（市外の方のみ）、ハンディキャ

9月22日に平塚あるく会を

平塚あるく会では初秋の色濃い箱根を歩く。参加される方は、当日直接集合場所にお集まりを。

▽期日　9月22日（日）降水確率30％以上の場合は29日（日）、以後中止
・集合　平塚駅改札口付近午前8時
▽コース　平塚駅―宮の下駅…堂ヶ島…碓氷峠…宮城野―平塚駅
▽持ってくるもの　弁当、雨具、交通費一千九百円
▽問い合わせ先　見附台体育館内体育課（電話31―三〇六〇）

小・中剣道大会結果

総合公園完成を記念しての剣道大会が八月十一日、総合体育館で開かれ、六百十六人の豆剣士の元気な掛け声が館内に響いた。なお、各ブロックで優勝された方々は次のとおり。

・女子40歳以上50メートル自由形　武田美千代（中里）35秒10
・男子50歳以上50メートル平泳　平野嘉紀（大神）44秒39
・女子50歳以上50メートル自由形　上野慶（広川）39秒95、同背泳　上野慶（広川）48秒17

【第25回少年少女水泳大会】

8月11日、24種目中7種目新記録

・小学男子25メートル自由形　杉山亮（富士見小）13秒86、同50メートル自由形　杉山亮（富士見小）28秒56、同25メートル背泳　北下剛（神田小）16秒3
・中学男子50メートル背泳　遠藤直人（神田中）30秒65
・中学女子50メートル自由形　広瀬智子（金旭中）30秒29、同平泳（徳山紀子（金旭中）37秒17、同背泳　鈴木由加（金旭中）33秒43

日本学生陸上と秩父宮賜杯

日本学生陸上競技選手権大会が二十二日（日）に、秩父宮賜杯第三十一回実業団・学

日程

◇日本サッカーリーグ二部公式戦（有料）
・9月18日（水）17時　フジタ対ヤンマーディーゼル
・10月2日（水）17時　フジタ対住友金属
◇サッカー・コニカカップ（有料）
・9月18日（水）19時　日産自動車対ヤマハ発動機
・9月25日（水）19時　東日本JR古河対東芝
・10月2日（水）19時　東芝対マツダ
◇日本サッカーリーグ一部公式戦（有料）
・10月5日（土）19時　日産自動車対東日本JR古河
◇その外の有料大会
・9月22日（日）10時　日本学生陸上競技選手権大会
・9月23日（祝）12時　実業団・学生対抗陸上競技
◇その外の大会（入場自由）
・9月16日（月）9時　関東地区盲学校陸上競技会
・9月28日（土）9時　中郡中学校陸上競技大会
・9月29日（日）8時　平塚市中学校総合体育大会
・10月6日（日）9時　五大学対校陸上競技大会
・10月10日（祝）9時　中体連（陸上競技）新人戦
・10月12日（土）10時　関東学生新人陸上競技大会
・10月13日（日）9時　〃

青年フェスティバル出演者募集

◎アマチュアバンド…高校生以上のグループ
◎ダンスコンテスト…中学生以上のグループ、個人
◎制服コンテスト……制服に愛着を持っている3人以上のグループ

申し込み　写真とアマチュアバンドは、デモテープ、その外はBGMテープを添えて、9月25日（水）までに青少年会館内青年フェスティバル連絡所（電話32―7029）へ申し込む。

募集要領、申込書は青少年会館にある

国連映画会"想い出のアン"

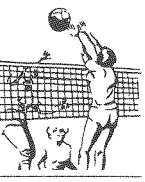
―オリーブにたくした幼い愛よ　永遠に―

とき　9月21日（土）
午後2時～4時
ところ　市民センター

上映映画　想い出のアン
■モントリオール国際映画祭出品作品
■文化庁芸術祭参加作品
戦争の悲惨さ、平和の尊さをみんなで考える映画です
入場無料　定員1,400人
担当　地域づくり課市民生活係

スポーツ大会開催

参加希望者は体育課へ



教育委員会ではスポーツの秋を迎えるにあたり、日ごろの練習の成果を発揮していただくとともにスポーツ大会を開く。

参加を希望される方は、申込書（体育課にある）を見附台体育館内体育課（電話31－三〇六〇）へ。

【第21回婦人テニス大会】
▽期日　9月26日（木）午前9時～（雨のとき10月7日（月））
▽会場　桃浜庭球場
▽参加資格　市内にお住まいの主婦または30歳以上の女性
▽競技方法　①ダブルストーナメント　②6ゲーム先取
▽申込期限　9月20日（金）

【第12回ナイターソフトボール大会】
▽期日　10月2日（水）～18日（金）までのうちの6日間
・時間　第1試合（午後6時45分～7時45分）、第2試合（午後7時50分～8時50分）
▽会場　江陽中学校ほか
▽参加資格　市内にお住まいかお勤めの35歳以上の方で編成したチーム
▽競技方法　①トーナメント　②5回戦
▽申込期間　9月17日（火）～20日（金）
▽その他　31チーム以上の申し込みがあった場合は抽選

【第20回少年少女剣道大会】
▽期日　10月6日（日）午前8時～
▽会場　見附台体育館
▽参加資格　①市内の小、中学生　②団体は小学校通学区域で編成する
▽競技種目　①個人（男、女）の部　小学校1・2・3・4・5・6年の部、中学生の部　②団体の部（小学生のみ）
▽競技方法　①トーナメント　②勝負は3本　③団体戦は5人1組で1団体1チーム
▽申込期限　9月19日（木）

【第35回婦人バレーボール大会】
▽期日　10月8日（火）午前9時～
▽会場　見附台体育館
▽参加資格　市内にお住まいの主婦または30歳以上の女性12人で編成したチーム
▽競技方法　①トーナメント　②21点3セットマッチ
▽申込期限　9月30日（月）

【第19回ゲートボール大会】
▽期日　10月24日（木）午前9時～
▽会場　平塚のはらっぱ
▽参加資格　市内にお住まいの方で編成したチーム（監督1人、選手5人、補欠2人）
▽競技方法　リンクトーナメント
▽申込期間　9月17日（火）～10月11日（金）

【第28回市内実業団対抗体育大会】
▽期日、種目　10月27日（バレーボール、10月27日と11月3日（バスケットボール、サッカー、硬式テニス）、11月3日（バドミントン、卓球、軟式庭球）
▽申込期限　9月17日（火）
▽参加資格　市内の事務所、事業所で編成したチーム（ただし、硬式テニスは1チーム

市民レクリエーション大会日程

地区	開催日	会場	雨のとき
崇善	10月6日	崇善小	同体育館
崇港	〃	港小	〃
松原	〃	松原小	10月10日
富見	〃	富士見小	同体育館
花水	10月13日	花水小	〃
なでしこ	10月6日	なでしこ小	〃
真土	〃	真土小	10月13日
八幡	〃	八幡小	10月10日
中原	〃	中原中	〃
南原	〃	南原小	〃
大野	〃	大野小	10月13日
松が丘	〃	松が丘小	同体育館
相模	10月10日	相模小	〃
横内	10月6日	横内小	〃
豊田	10月13日	豊田小	〃
城島	10月6日	城島小	〃
金目	〃	金目小	〃
みずほ	〃	みずほ小	〃
旭	〃	旭小	〃
勝原	〃	勝原小	〃
山下	〃	山下小	〃
金田	〃	金田小	〃
岡崎	10月13日	岡崎小	10月20日
土屋	10月10日	土屋小	10月13日
吉沢	〃	吉沢小	〃

ヒラツカさん

小牧宗太作　泉秋

スポーツ教室開く

平塚市スポーツ振興財団へ

平塚市スポーツ振興財団では、スポーツに親しみ楽しんでいただくためのスポーツ教室を開く。ご参加を。

【第2回ジュニア新体操教室】
▽日程　10月4日～3月の毎週金曜日（原則として月4回）
・時間　午後4時30分～6時
▽会場　見附台体育館
▽定員　市内にお住まいの小学4～6年生10人（先着順）
▽参加料　1か月一千円
▽申込受付　9月17日（火）～

【第2回婦人卓球教室】
▽日程　10月7日（月）、14日（月）、28日（月）、11月11日（月）、25日（月）、12月2日（月）・全6回
・時間　午前9時30分～12時
▽会場　見附台体育館
▽定員　市内にお住まいかお勤めの女性50人（初級、中級各25人）先着順
▽参加料　三千円
▽申込受付　9月17日（火）～

【第3回婦人フィットネス教室】
▽日程　10月8日～12月20日の毎週火・水・金曜日、全25回
・時間　第1コース（午前9時25分～10時40分、第2コース（午前10時45分～12時）
▽会場　総合体育館メインアリーナ
▽定員　市内にお住まいの女性三百人（第1コース・49歳までの方、第2コース・50歳～69歳までの方各百五十人）抽選
▽参加料　二千円
▽申込期限　9月21日（土）
なお、申込書は体育課にある

【第2回ナイターテニス教室】
▽日程　10月9日～11月27日の毎週水曜日、全8回
・時間　午後7時～9時
▽会場　総合公園テニスコート
▽定員　市内にお住まい、お勤めまたは通学している18歳以上の方30人（初級、中級各15人）抽選
▽参加料　八千円
▽申込期限　9月21日（土）

【第2回水泳教室】
▽日程　10月22日～11月12日（除く11月5日）の毎週火・木曜日、全6回
・時間　午後7時～8時30分
▽会場　総合体育館プール
▽定員　市内にお住まい、お勤めまたは通学している18歳以上の方40人（初心者、初級者各20人）抽選
▽参加料　四千円
▽申込期限　9月21日（土）
⊙申し込み（ナイターテニス・水泳教室は、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望クラス名を記入）は、いずれも〒254平塚市見附町16－1平塚市スポーツ振興財団・電話35－〇〇二〇へ。

日程

◇有料試合
・9月20日（金）　18時　プロ野球ジュニア選手権
・9月28日（土）　10時　首都大学野球秋季リーグ戦
・9月29日（日）　10時　〃
◇入場自由
・9月23日（祝）　9時　日本少年野球連盟秋季大会
・9月25日（水）16時　新関東大学秋季リーグ戦
・9月26日（木）16時　〃
・10月6日（日）　10時　高野連軟式部準決勝戦
・10月10日（祝）　9時　市中体連新人戦（野球）
・10月13日（日）　10時　高野連軟式部決勝戦

▽競技方法　トーナメントおよびリーグ戦
▽申込期間　9月17日（火）～10月11日（金）

西丹沢ユーシンへ秋の登山

平塚山岳協会では秋の登山に参加される方を募集する。

今回は、丹沢山塊の中で今も静寂を保つ玄倉川の源流ユーシンを訪ねる。

▽期日　10月26日（土）～27日（日）
・集合　新松田駅前午前9時
▽コース　新松田駅（午前9時30分）―寄：雨山峠…ユーシンロッジ（泊）…塔ケ岳…大倉バス停（午後5時）解散
▽定員　市内にお住まいの方40人（先着順）
▽参加費　五千円
▽申込受付　10月2日（水）、4日（金）の午後7～8時（参加費持参のこと）
▽申込先・問い合わせ先　見附台体育館内体育課（電話31－三〇六〇）

総合公園完成記念大会開く

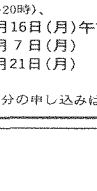
総合公園完成を記念してのスポーツ大会が開かれる。

【軟式庭球選手権大会】
▽期日　10月6日（日）午前9時～
▽会場　総合公園テニスコート
▽参加資格　市内にお住まいかお勤めの方
▽競技方法　トーナメント
▽申込期限　9月27日（金）

【空手道選手権大会】
▽期日　10月6日（日）午前9時～
▽会場　総合体育館
▽参加資格　市内にお住まい、お勤めまたは通学している方
▽競技種目　小学1～2年・小学3～4年・小学5～6年・中学生・高校生・一般有段・有段・女子の部
▽競技方法　①点数方式　②トーナメント
▽申し込み期限　9月20日（金）
申し込みは、見附台体育館内体育課（電話31－三〇六〇）へ。

日程

◇有料試合
・9月15日（日）　10時　第11回日本サマーリーグ
・9月16日（水）　10時　〃
・9月21日（土）　9時　関東大学一部バレーボール
・10月5日（土）　9時　〃
◇入場自由
・9月22日（日）　9時　西湘地区学校対抗卓球大会
・10月6日（日）　9時　第19回平塚市空手道選手権
・10月6日（日）　9時　中体連（新体操・柔道・剣道）新人戦
・10月10日（祝）　9時　県バドミントン選手権
・10月10日（祝）　9時　新空手道神奈川選手権
・10月12日（土）　9時　家庭婦人バドミントン大会
・10月13日（日）　9時　〃



水泳大会の結果

総合体育館で行われた水泳大会に好記録が続出している。各大会で新記録（一位）を出された方々は次のとおり。

【第22回平塚選手権大会】
7月28日、37種目中10種目新記録
・男子30歳以上50㍍自由形
今村弘幸（真土）26秒98、同百円
女子　字井ひとみ（東中原）36秒62
▽小学3年女子　高橋麻衣子（松原小）、同男子A　野口卓士（松延小）、同B　石田時光（富士見小）
▽小学4年女子　石塚頼子（金田小）、同男子A　吉田正廣（中原小）、同B　露木辰徳（勝原小）
▽小学5年女子　下川辺志保（富士見小）、同男子A　南昌臣（金田小）、同B　野口昌士（松延小）
▽小学6年女子　田中理恵（横内小）、同男子A　住崎誠洋（富士見小）、同B　石山浩成（秦野市）
▽中学1年女子　石黒朋子（浜岳中）、同男子A　森田博樹（金旭中）、同B　津田久敬（大住中）
▽中学2年女子　武井早苗（中原中）、同男子　石塚功一郎（金旭中）
▽中学3年女子　菅恵（中原中）、同男子　蒲谷泰典（中原中）

サッカーのコニカカップを

サッカーのコニカカップが九月十一日から始まり、平塚競技場では予選リーグの四試合が行われることになった。

この大会は天皇杯、日本リーグ、JSLカップに続く大会として昨年から始まったもので、今回は日本リーグ一部十二チームとバルセロナ五輪代表を加えた十三チームが栄冠を目指す。日本最高レベルの試合が期待されるので、ぜひご観戦を。

▽開催日（右表日程参照）
▽会場　平塚競技場
▽入場料　一般二千百円、中・高校生七百円、小学生四百円
▽問い合わせ先　総合公園管理事務所（電話35－三三三）

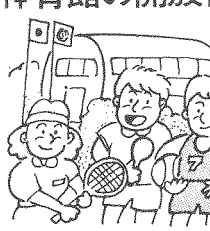
生対抗陸上競技大会が九月二十三日（祝日）に、平塚競技場で開催される。

日本を代表する一流のアスリートの競技が目の前でご覧になれるので、ぜひ観戦を。

【日本学生陸上競技選手権】
・9月22日（日）午前10時～午後4時
・入場料金　一般二千円、学生五百円、中学生以下無料

【実業団・学生対抗陸上競技】
・9月23日（祝）午後0時30分～3時30分
・入場料金　一般二千円、学生五百円、中学生以下無料

体育館の開放日



各種目ともラケット、シャトル、ボールと、上ばき用運動ぐつの持参を。

◇見附台体育館（電話31－3057）
・開放種目　卓球、バドミントン、バスケット、軟式庭球（～16時）、バレー（16時～）
・9月30日（月）午後1時～午後8時
・10月14日（月）　〃
◇金田公民館体育館（電話31－2136）
◇金目公民館体育館（電話58－0101）
◇神田公民館体育館（電話55－0239）
・開放種目　バレー（9時～13時）、バドミントン、卓球（13時～16時）、バスケット（16時～20時）、
・9月16日（月）午前9時～午後8時
・10月7日（月）　〃
・10月21日（月）　〃

※11月分の申し込みは10月1日午前9時から

第19回湘南潮来はぜ釣り大会

日時　9月23日（祝日）
会場　湘南潮来（馬入川）

・本部　朝霧河畔緑地
・受付　当日午前7時～午前10時（時間厳守）
・競技　午前7時～午後2時、さお・仕掛け・えさ自由、オカッパリ・船釣り自由

申し込み方法　所定の申込書で、大会当日受付時間内に本部へお申し込みを。中学生以下の参加者は、保護者同伴か同意書が必要。

・申込書は次の釣具店に……はせ川釣具店、奥津繁八釣具店、西野つり具店、秋道釣具店、みとめや釣具店、すずき釣具店、熊沢釣具店、下島釣具店、銀鱗堂、二宮魚苑、宮戸釣具店、森釣具店、浦田ボート店、片倉ボートマリーナ

工藤甲人展開く

夢幻の彼方から・美術館で

愉しき仲間

美術館では企画展として、平塚にお住まいで、現代日本画壇で活躍されている工藤甲人画伯の展覧会、「工藤甲人展―夢幻の彼方から」を開催している。

工藤画伯は草や木、小さな昆虫など、いのちあるものたちを幻想あふれる日本画として今も描き続けている。

今回は、こうした幻想に満ちた工藤甲人の世界を、初期から最近作まで約八十点を紹介するとともに、画伯の五十年の画業の歩みを回顧する。深い色彩と豊かな詩情で描く夢幻の世界をお楽しみいただきたい。

秋の一日、ごゆっくりとご鑑賞を。

▽会期　9月14日（土）～10月20日（日）
▽開館時間　午前9時30分～午後4時50分
▽休館日　月曜日、9月24日（火）
▽観覧料　一般六百円、大・高校生　四百円、中・小学生　二百円
▽会場　平塚市美術館（平塚市西八幡一―三―三）

市民文芸の入選者

市民文芸「夏の部」の審査が行われ、この程入選作品が決まった。入選された方々は次のとおり。（敬称略）

【俳句】題「冷房」
応募三百二十一点
▽1席　十薬の風が濃くする土地訛り　横山京子（幸町）
▽2席　冷房車降りて陽射に躓けり　伊藤千世子（ふじみ野）
▽3席　冷房に縁無き昼餉ビル工事　河野芳子（ふじみ野）
・4席　石井きみ代（万田）、5席　石黒勝（土屋）、6席　島海其礁（豊田小鶴）、7席　石井重子（万田）、8席　黒木登美（中里）、9席　青樹久子（出縄）、10席　綾部昭風（土屋）

【短歌】題「夏の雑詠」
応募百十八点
▽1席　地球儀に灯りを向けて裏側の部分は夜と幼に応へる夫　水崎幸子（御殿）
▽2席　ひたひたと公園周路巡り継ぎ夜明け迫うる二十四時間リレーマラソン　山明紫水（小鍋島）
▽3席　一年をかけて作り来し花火師の夢は一夜を刻みつつ咲く　斉藤鎧子（虹ケ浜）
・4席　岡野久枝（岡崎）、5席　小柳孝子（根坂間）、6席　清水喜和（立野町）、7席　鈴木保夫（中原）、8席　笹尾雅美（平塚）、9席　神戸秀子（山下）、10席　杉山信雄（代官町）

【川柳】題「うまい」
応募百八十七点
▽1席　ダイエット残すに惜しい旬の味　内田きえ子（馬入本町）
▽2席　ひと呼吸おく即妙なほめ言葉　青木明（横須賀市）
3席　飢えている国もあるのにうまい米　笹尾雅美（平塚）
・4席　乎之内美津子（紅谷町）、5席　松田孝男（中里）、6席　清田幸宏（幸町）、7席　安倍登志子（平塚）、8席　麻生川水（高村）、9席　佐川敏子（日向岡）、10席　福岡みさを（八千代町）

【現代詩】
応募十四点
▽1席　はまゆう　宮林良行（諏訪町）
▽2席　電車に乗って　佐藤治子（東八幡）
▽3席　宮川さん　佐藤正子（北豊田）
・佳作　上條淳子（紅谷町）、山本清（入野）、若林照子（虹ケ浜）

はまゆう　宮林良行氏作
海辺に芽生えた　晩夏の途中に
弦を張るように白く漂う
視線に捉えられた　先端に
咲いている風のなか

なめらかに　浜に敷くと
彩りを反射した　華は
万葉からの名残り　映して
時を隔てた風景の中央に（以下略）

文化祭の作品募集

教育委員会では、平塚市文化祭（十月六日～十一月三日・中央公民館ほか）に併せて、美術と写真の作品を募集する。奮ってご応募を。

なお、応募作品は会期中展示され、優秀な作品には賞が贈られる。社会教育課指導係（内線五七四）にお尋ねを。

【美術の部】
▽応募資格　16歳以上の方
▽規格　①絵画、彫刻の範囲でサイズはF6号以50号　②1人2点以内　③額、仮額で展示できること
▽参加料　一千円
▽搬入　10月6日（日）午前10時～午後1時、中央公民館2階市民ギャラリー

【写真の部】
▽応募資格　どなたでも応募できる
▽規格　①未発表作品に限る　②モノクロ、カラー、単写真、組写真で1人3枚まで　③サイズは半切以上　④パネル、額（ガラス額は不可）で展示できること
▽参加料　3枚まで一千円、1点増すごとに五百円
▽搬入　10月6日（日）午前10時～12時、中央公民館3階大会議室

よい歯の作文の結果

歯の衛生に関する作文を募集（各学校から部門ごとに小学校二点、中学校三点まで）したところ、百六十七点の応募があり、審査の結果この程入賞作品二十八点が決まった。入賞された方々は次のとおり。（敬称略）

【小学1～2年生の部】
▽優秀　柳沼ゆう子（港小1年）、高橋裕美（真土小2年）
▽入選　成瀬枝里子（富士見小2年）、葛西那緒（花水小2年）、渡久美（真土小2年）、河上悦子（勝原小1年）、中川ひとみ（山下小2年）

【小学3～4年生の部】
▽優秀　栗原由佳（旭小3年）、池田貴之（勝原小3年）
▽入選　尾崎誠（崇善小4年）、山田さつき（大野小4年）、小宮茉莉（城島小3年）、梶山靖子（みずほ小3年）、王琇（大原小4年）

【小学5～6年生の部】
▽優秀　道海幸子（松原小5年）、賀川篤（大原小5年）
▽入選　蔡暉映（富士見小6年）、山田有希子（吉沢小5年）佐賀るり（なでしこ小5年）、舘野美雪（なでしこ小6年）、羽成広和（みずほ小5年）

【中学生の部】
▽優秀　吉野晶子（大野中2年）、佐藤友美（山城中2年）
▽入選　飯田美子（春日野中1年）、斉藤杏子（浜岳中1年）、右田妙子（浜岳中3年）、山本景子（大野中1年）、瀬尾藍子（土沢中1年）

謡曲の発表会

中央公民館で

市文化祭のスタートをきって謡曲発表会が開かれる。

▽日時　10月6日（日）午前9時30分～午後4時
▽会場　中央公民館小ホール

平塚の仏像書実費販売する

社会教育課では、市内百十カ所の寺院・堂宇等に安置されている仏像彫刻を調査してまとめた「平塚の仏像」を刊行した。

古代から近世に至る平塚の仏像彫刻史を、目で見ながら学んでいただける概説書。

▽B五判　百六十八頁（写真三百四点）　一冊四千円

希望される方は、社会教育課文化財保護係（内線五二八）へ。

新日本フィルの演奏会を開く

クラッシック界の巨匠・岩城宏之が率いる

新日本フィルハーモニー交響楽団が市民センターにやって来る。

▽期日　9月27日（金）午後7時～
▽会場　市民センター
▽出演者　指揮　岩城宏之、ピアノ　清水和音　演奏　新日本フィルハーモニー交響楽団
▽曲目　チャイコフスキー交響曲第6番「悲愴」、ラフマニノフ　ピアノ協奏曲第2番ほか
▽入場料　S席　六千円、A席　五千五百円
▽前売所　市民センター（電話32―二三五）

市民ブラザ催し物

・ひらつか市民プラザ（電話23―六三二九）

新着図書

小説・文学

草の径　松本清張
江戸の朝風　山手樹一郎
夏姫春秋　上・下　宮城谷昌光
人斬り斑平　柴田錬三郎
柳生連也斎　五味康祐
パンドラの箱あけちゃった　森村桂
バトロスの青い影　三田誠広
夢境の花　本城美智子
田舎ぐらし　柴田亮子
ボイベイの不思議なアパート　ロビントン・ミストリー
アトランティスII下　佐々木君紀
鳥鳴き・魚の目は涙　小田切秀雄

家庭・生活

花の西洋史　草花編　AM・コーツ
藍　竹内淳子

社会科学・その他

ソ連のマフィア　アンドレイ・イレッシュ
現代児童文学論　古田足日

※掲載した図書は購入した図書の一部。詳しくは図書館本館にお尋ねを。

移動図書館あおぞら号10月日程

土屋小学校	1日	29日・13：00～14：00
吉沢小学校	1日	29日・14：30～15：20
吉沢公民館	1日	29日・15：30～16：00
松延小学校	2日	30日・15：00～16：00
金目小学校	3日	31日・13：30～14：30
みずほ小学校	3日	31日・15：00～16：00
万田貝塚市営住宅	4日	・15：00～16：00
海宝寺	8日	・13：30～14：30
豊田公民館	8日	・15：00～16：00
旭陵中学校	9日	・15：00～16：00
城島小学校	24日	・13：00～13：30
城島公民館	24日	・13：40～14：30
岡崎小学校	24日	・15：00～16：00
金田公民館	25日	・15：00～16：00

※　雨天のときは中止

市民ギャラリー

・市民ギャラリー（中央公民館2階・電話34―二一一一）

【平塚美術協会展】9月18日（水）～22日（日）

【平塚市立中学校社会科展】9月26日（木）～28日（土）

【平塚市立中学校理科展】10月10日（祝）～13日（日）

【第24回平塚市児童生徒創意くふう展】9月19日（木）～24日（火）

【第26回平塚市社会福祉展】9月26日（木）～10月1日（火）

【第27回JRP写真展】10月3日（木）～8日（火）

【鶴峯書宝会展】10月10日（祝）～15日（火）

アートギャラリー

・市民アートギャラリー（美術館2階・電話35―二一一一）

【平塚写真連盟20周年記念展・平塚再発見】9月11日（水）～17日（火）

【バッチワークキルト展】9月19日（木）～24日（火）

【第10回湘南写真家協会展】9月25日（水）～10月1日（火）

【ファミリー4人展】10月2日（水）～8日（火）

【平塚市中学校絵画展】10月9日（水）～15日（火）

青少年会館

☆秋の音楽まつり

会館を利用する音楽サークルが日ごろの練習成果を発表する。

・期日　9月21日（土）15時～、22日（日）10時～
・会場　青少年会館集会室

☆初心者のための速記教室

・日程　10月1日～12月17日の毎週火曜日、全11回
・時間　19時～21時
・会場　青少年会館会合室
・定員　20人〈先着順〉
・教材費　3,000円

☆少年少女美術教室

平塚の民話を基に水彩画、版画を楽しむ。

・日程　10月5日～12月14日の毎週木曜日（除く11月2日）、全10回
・時間　14時～16時
・会場　青少年会館美術室
・定員　小学4年生～中学生20人〈先着順〉
・教材費　1,000円

☆開館時間
火～土曜日　9時～21時30分
（日曜日のみ　9時～17時）

催し物コーナー

☆休館日　毎週月曜日　9月15日、10月11日
☆青少年会館
〒254浅間町12―41　電話32―7029

図書館

☆映画会
◎9月22日（日）10時、14時　3階ホール
「みにくいアヒルの子」　8分
「サギの親子と宝物」　24分
◎9月29日（日）10時、14時　3階ホール
「方丈記」　25分
「新しい寝たきり老人の介護」　20分

こどもおはなし会

北図書館（電話53―1232）では、毎月第2・第4水曜日の午後2時30分からお話し会を開いている。お出掛けを。

☆子供映画会
◎10月6日（日）10時、14時　3階ホール
「それいけアンパンマン」　70分
☆開館時間
火～日曜日　9時～16時50分
（金曜日のみ　貸出室と参考室は9時～18時50分）
☆休館日　毎週月曜日、月末、9月24日
【特別整理期間による休館日】
・図書館本館　10月7日、10月10日～23日
・北図書館　10月7日～14日、21日
☆図書館本館
〒254浅間町12―42　電話31―0415

博物館

☆自然観察会

日本一の湧（ゆう）水量といわれる柿田川を訪ね、湧水の様子や水生植物を観察する。

・期日　10月6日（日）
・場所　静岡県清水町柿田川湧水群
・定員　30人〈抽選〉
・申し込み　9月25日までに往復はがきで

☆体験学習「紙すき」

手すき和紙の技術を学ぶ。

・期日　10月13日（日）9時～15時
・会場　博物館科学教室
・定員　20人〈抽選〉
・材料費　800円
・申し込み　10月7日までに往復はがきで

☆寄贈品コーナー「教育資料展」

戦時中の子供たちの生活を物語る資料や、当時の教科書などを展示する。（～9月17日）

☆プラネタリウム・星の一生

星がどのようにして誕生し、どのような過程を経て大人の星へと成長していくのかを見てみる。（9月7日～11月2日）

・投影日　土曜日14時、日曜日11時・14時
・投影時間　45分
・定員　86人
・観覧料　100円（当日の午前9時から博物館1階受付で発売）

☆開館時間　9時～16時50分
☆休館日　毎週月曜日、月末、9月24日
☆博物館　〒254浅間町12―41　電話33―5111

◎保健センター
中里34－17　電話34－0311
駅前バスターミナル5番線　中里経由日向岡行または諏訪町経由市民病院行「医療センター前」下車

◎平塚保健所
豊原町2－21　電話32－0130
駅前バスターミナル2番線　秦野駅行「営林署前」下車

お誕生前健康診査

生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。「母子健康手帳別冊」を持参のうえ指定の医療機関で受診を。

虫歯予防教室

■対象　10月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　10月2日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子健康手帳、筆記用具を持参

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子健康手帳本冊・別冊、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参

【3か月児】
・10月2日　3年6月1日～10日生
・10月16日　3年6月11日～20日生
・10月23日　3年6月21日～30日生

【1歳6か月児】
・10月1日　2年4月1日～10日生
・10月8日　2年4月11日～20日生
・10月15日　2年4月21日～30日生

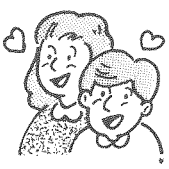
【3歳児】
・10月3日　63年8月1日～10日生
・10月17日　63年8月11日～20日生
・10月24日　63年8月21日～31日生

ジフテリア破傷風

■対象　百日せきの予防接種を受ける必要のない乳幼児

予防接種10月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ



赤ちゃんのステージ

中島　涼（りょう）ちゃん

☆平塚市山下1079－5　トラバーユ中で「とんかつあや」のお手伝いをしている中島文隆さん（29歳）と晴美さん（29歳）の長男。身長70cm、体重9kg、平成2年11月2日生まれ。

何でもよく食べるので、作るのが楽しみというママ。お店の関係からおふろはパパと夜10時ごろ入るので夜の強い涼ちゃん。おばあちゃんと散歩、パパとは自動車でドライブへ行くのが楽しみ。将来はスポーツ選手にしたいとママ。

≪募集≫　≪応募≫官製はがきに住所・父母の氏名・赤ちゃんの名まえと生年月日・親の年齢・電話番号・父親の職業を書いてお出しください。対象は1年未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締め切り、翌月の広報紙に掲載します。掲載した赤ちゃんには、記念写真と掲載広報紙10部を差しあげます。　〈今月の応募者は26人でした〉

■あて先　〒253浅間町9番1号　平塚市広報課赤ちゃん募集係。

百日せきジフテリア破傷風

■第1期　対象は3か月以上4歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける
■第2期　第1期の3回目の接種目から1年以上1年6か月以内に1回受ける。5歳6か月に達するまで受けられるが、4歳までに終了することが望ましい
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を。
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

小児マヒ生ワク

■対象　3か月以上4歳未満の乳幼児。6週間以上の間隔で2回受ける
■受付時間　午後1時30分～3時
※の会場は午後2時～3時

【10月】
8日　金目公民館、※岡崎公民館
9日　中原公民館、※金田公民館
11日　神田公民館、※城島公民館
15日　花水公民館
16日　旭北公民館、※湘南農協土沢支所
17日　福祉会館、　※豊田公民館
18日　大野公民館、　横内公民館
25日　保健センター

・第1期　3か月以上6歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける
・第2期　第1期の3回目の接種目から1年以上1年6か月以内に1回受ける
■接種方法　市民病院・共済病院のみで年間を通じて接種できる。接種日は医師とご相談を
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

母親父親教室

■前期（妊娠6か月までの方）
10月7日　午後1時30分～4時
妊娠中の体の変化と過ごし方、妊婦体操
10月14日　午後1時30分～4時
お母さんと赤ちゃんの歯の衛生・お産の準備と赤ちゃんの衣類
10月21日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養（調理実習と昼食試食）
■後期（妊娠8か月以降の方）
10月28日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方・呼吸法
11月2日　午前9時30分～11時30分
赤ちゃんのおふろ（実習）、お父さんも一緒にどうぞ
■会場　保健センター
■主治医の許可を得てからご参加を
■母子健康手帳、筆記用具（全日程共通）、スラックス（7日と28日）、手ふきタオル（21日と2日）、エプロン、三角布（21日）を持参

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■会場　平塚保健所
■相談日　10月7日、21日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ。

成人病の予防教室

成人病を予防するための健康教室が開かれる。ご参加を。

【高脂血症を予防する】
・9月18日（水）八幡公民館（講師　松浦健雄医師）
・9月26日（木）須賀公民館（講師　杉山博昭医師）
・10月2日（水）南原公民館（講師　香取力勇医師）

【骨粗しょう症を予防する】
・9月19日（木）崇善公民館（講師　村田節子体育指導員）
※時間はいずれも午後1時30分～
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

インフルエンザの予防接種

▽期間　10月1日～1月31日
▽対象　3歳以上15歳未満（中学3年在学中も含む）の方
▽料金　無料
▽接種方法　開業医、病院で2回接種する。接種日は医師と相談を。
▽持参する物　保険証、母子健康手帳（就学前の幼児のみ）
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

集団・施設のがん検診を

・集団検診　胃がん・大腸がん（40歳以上の男・女）、乳がん、子宮頸がん（30歳以上）
・施設検診　子宮頸がん・子宮がんおよび体がん・乳がん（30歳以上）
▽集団検診日程　左表のとおり
▽申込方法

【集団検診】指定申込書（市役所、保健センター、各公民館にある）または、はがきに希望する検診名、住所、氏名、生年月日、電話番号、希望日を記入して、〒254平塚市浅間町9－1平塚市役所健康課（内線二五九）へ。なお、申し込みは先着順。（希望日の1週間前までに通知が届かない方は、次回以降になるのでご了承を）

▽検査の種類
▽検査実施日　10月31日（木）午前8時30分～10時
なお、詳しいことは、容器を配布する際にお知らせする。
申し込みは、10月4日（金）までに、電話で健康課（内線二六〇）へ。

育児教室開く

▽対象　平成3年4月1日から6月30日までに生まれた乳幼児のお母さん
▽日程
・10月4日（金）赤ちゃんに多い病気と育児
・11月1日（金）離乳食のすすめ方・試食
・12月6日（金）楽しく子育てをするために
※時間　いずれも午後1時30分～3時
▽会場　保健センター（電話34－〇三一一）

保健所で女性講座開く

平塚保健所では、美しく年を重ねるための女性講座を開く。

▽日程　10月28日（月）、11月5日（火）、11月25日（月）、12月6日（金）
※時間はいずれも午後1時15分～3時45分
▽講師　日本女子大学教授　平本典子氏外
▽対象　30歳代から50歳代の女性
▽申込先　平塚保健所（電話32－〇一三〇）

糖尿病教室を

▽日程　10月7日（月）、14日（月）、22日（火）、28日（月）、11月11日（月）の5日間コース
※時間　午後1時30分～10月22日のみ午後0時）
▽対象　糖尿病の方およびその家族
▽申込先　平塚保健所（電話32－〇一三〇）

麻しん予防接種

▽対象　1歳以上6歳未満の乳幼児。1歳6か月から3歳までの間に受けることが望ましい。（1回接種）
▽接種方法　開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を。
▽料金　無料
▽持参する物　母子健康手帳、保険証
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

ツベルクリンBCG接種

▽対象　3か月以上4歳未満で、BCG接種を1回も受けていない乳幼児
▽開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を。
▽保険証、母子健康手帳を持参
▽問い合わせ先　健康課（内線二五九）

赤ちゃんの健康

とびひ

伝染性膿痂疹、いわゆる"とびひ"はうつる皮膚病の代表的なもので、ブドウ球菌やレンサ球菌という化膿菌が原因である。

小さな外傷、虫さされ、湿疹などの患部をかくことによって菌がついてしまう。乳幼児に多いが、大人にも感染することがある。

顔面をはじめ、全身の皮膚にエンドウ豆の大きさの水疱（ほう）が次々にでき、破れることにより、そこから液が他の部分へと"とびひ"していく。

治療としては、抗生物質の入った塗り薬をガーゼにのばして患部にぬり、出てくる液が周りにつかないように注意する。また、皮膚を清潔に保つことも大切なことなので、シャワーなどを利用すると良い。

いずれにしても専門医の処方が必要なので、ひろがらないうちに受診することが大切である。

（健康課）

不用品

みなさんのご協力で問い合わせが増えている。お問い合わせをいただいたときには既に決まっている物もあるので、ご了承を。

◇**譲ってほしい物**　子供用二段ベッド、ベビーラックチェアー、ベビーベッド、七五三の祝着（7歳女子）、冷蔵庫、掃除機、扇風機、全自動洗濯機、剣道具一式（大人用、小学3年生用、18"）、男子用自転車、ベビーカー（1人乗り・2人乗り）、ベビーバギー、工業用ミシン

◇**譲りたい物**　食卓用子供いす、チャイルドシート、男子衣類（身長130～140"ぐらい）、布製ソファ、木製シングルベッド、食卓用テーブル・いす、電子レンジ、携帯用ガスコンロ、焼肉卓上セット（プロパン用）、マッサージ機

不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

がん集団検診日程

実施日	会場
10月9日	保健センター
29日	湘南農協神田支所　※
11月1日	日本たばこ産業平塚体育センター
28日	湘南農協豊田支所　※
12月8日	四之宮ふれあいセンター
1月22日	湘南農協大野支所　※
31日	保健センター
2月5日	湘南農協大野支所　※
29日	保健センター

※印は胃・大腸がんのみ実施

幼児の尿検査

市では、腎（じん）臓疾患の早期発見および予防対策をはかるため、未就園児童（四、五歳児）を対象とした尿検査を行う。無料

▽尿検査実施日　10月31日（木）午前8時30分～10時
なお、詳しいことは、容器を配布する際にお知らせする。

【施設検診】検診医療機関へ直接申し込む。検診医療機関名については、健康課（内線二五九）へ。

もしもし健康相談

自分や家族の健康について、心配ごとがあったら、何でもお気軽にご相談を。保健婦が相談に応じる。

相談日　毎週月曜日と木曜日
午前10時～午後4時
電　話　（34）1221

道路はみんなのもの　広く使おう

・公道への商品等のはみ出し陳列や自動販売機の不法設置はやめよう
・歩行者の通行に大変危険、街の美観もそこねている。不法を許さないよう、市民のみなさんのご協力を

平塚警察署、道路管理課、交通安全課

わたしたちのまち郷土平塚の身近な風景や観光行事の写生作品を募集

平塚観光風景写生コンクール

☆主な景勝地　平塚八景（湘南平、湘南潮来、平塚砂丘夕映え、森の前鳥神社、八幡山公園、霧降りの滝、金目川と観音堂、七国峠）等
☆主な行事　七夕まつり、花火大会等
・対　象　中学生以下
・送り先　〒254平塚市浅間町9－1　平塚市観光協会
・締め切り　10月3日（木）
・応募上の注意　①作品の裏面に住所、氏名（ふりがな）、学校名、学年、電話番号を記入する。②クレヨン、クレパス、水彩、油絵、版画などなんでもよい。③サイズは4ツ切り以上（版画はB7以上）

総合公園ふれあい動物園にて

広報手帳

車いす介助体験を

ボランティアスクールの受講生を募集する。

▽日程　10月18日～28日の月・水・金曜日、全5回

・時間　午後1時30分～4時30分

▽会場　福祉会館

▽内容　講演会、体験学習（寝たきり老人介助、車いす介助）、福祉施設見学

▽定員　40人（先着順）

▽申込先　平塚市社会福祉協議会（電話33―三三三三）

'91県大学公開講座

高齢化社会に備えるをテーマとした'91神奈川県大学公開講座が開かれる。

▽日程　10月11日～11月29日の毎週金曜日、全8回

・時間　午後1時30分～4時

▽会場　東海大学医学部講堂B

▽定員　20歳以上の方二百二十人（抽選）

▽申込期間　9月17日（火）～24日（火）

▽受講料　二千円

申し込みは、往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入のうえ、〒259―11伊勢原市上糟屋一四三　東海大学医学部付属病院総務課（電話91―一一五五）へ。

浄化槽の展示会が

平塚地区浄化槽対策推進連絡協議会では浄化槽フェスティバルを開く。

▽日時　10月1日（火）午前10時～午後3時

▽会場　駅ビルラスカ前

▽内容　浄化槽の展示、相談コーナー

▽問い合わせ先　環境衛生管理課管理第2係（内線二四二）

救護員の登録を

災害時に臨時救護所で看護のお手伝いをしていただく方の登録をしている。ご協力を。

▽登録資格　市内にお住まいで保健婦、助産婦、看護婦（士）、准看護婦（士）の資格のある方

▽登録先　消防本部防災課（内線三五七）

生ごみ処理器斡旋

生ごみ処理器を斡（あっ）旋する。ご利用を。

▽日時　10月12日（土）午後1時30分～5時

▽場所　市役所新館前

▽種類、金額

・据え置き型　百三十㌔　一千百円、百九十㌔　一千三百円

・埋め込み型　百七十㌔　二千四百円

▽問い合わせ先　環境衛生業務課業務係（内線三三〇）

パソコンの講習会

県立藤沢高等職業技術校ではパソコン講習会を開く。

▽日程　11月7日（木）～8日（金）の2日間

・時間　午前8時50分～午後4時10分

▽会場　藤沢高等職業技術校

▽定員　45歳以上の方20人（抽選）

▽内容　パソコンの仕組み、入力操作の学習

▽申込期限　10月24日（木）

申し込みは、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、〒251藤沢市川名二九〇―二（電話〇四六六―25―二四二五）へ。

中小企業研修講座

▽日程　10月1日（火）～18日（金）までの間の9日間

・時間　午後6時～8時30分（18日のみ午後1時30分～4時）

▽会場　勤労会館

▽内容　電気（電子）回路の基礎

▽定員　中小企業にお勤めの方30人（先着順）

▽申込先　商工課工業係（内線五七三）

まちかどギャラリー

・まちかどギャラリー（安田信託銀行、新日本証券、山一証券、三菱銀行の各ギャラリー）

【平塚書道協会書道展】9月17日（火）～10月1日（火）

【写塚写真連盟写真展】10月1日（火）～15日（火）

地域職業相談会が

平塚公共職業安定所では、高齢者を含めた地域職業相談会を開く。

▽日時　10月2日（水）午前10時30分～午後4時

▽場所　平塚ステーションビル6階ラスカホール

▽問い合わせ先　同公共職業安定所自主受付選択部門（電話21―〇〇〇〇）

ビデオの貸し出し

生活排水対策についてわかりやすく紹介したビデオを貸し出している。地域での学習会などに利用を。

▽ビデオ　「ユリコさんの水・ウォッチング」VHS・29分・神奈川県制作

▽申込先　環境保全課対策係（内線三三〇）

園芸教室を開く

▽日時　10月5日（土）午前9時30分～11時30分

▽会場　県農業会館（駅南口）

▽講師　洋らん研究家　石川昌敏氏

▽内容　洋らんの管理

▽問い合わせ先　県湘南園芸センター（県農業会館内・電話23―〇五九三）

弔慰金の手続きを

戦没者の遺族に対して第5回特別弔慰金が支給される。該当される方は手続きを。

▽対象　戦没者の遺族として公務扶助料、遺族年金などを受けていた方がいてなくなった場合、その残された遺族の方（優先順位あり）が請求できる。

▽問い合わせ先　社会課管理係（内線二二〇）

成人病の講演会が

平塚市腎（じん）友会では、成人病と腎臓病についての講演会を開く。

▽日時　10月13日（日）午後1時30分～

▽会場　ひらつかスカイプラザ（NTTビル11階）

▽講師　東海大学病院腎センター　飛田美穂助教授

なお、当日は専門の医師、栄養士による医療・栄養相談会も開かれる。

▽問い合わせ先　福祉総務課更生福祉係（内線二二一）

職業技術校生募集

県立秦野商業高等職業技術校では、平成4年度の職業技術校生を募集する。

▽コース　計装設計20人、自動車技術25人（期間各1年）

▽申込期限　10月8日（火）

▽選考日　10月15日（火）午前9時～、学科試験と面接

▽申込先　同高等職業技術校（秦野市曽屋二二二〇・電話81―〇八七〇）

子ども電話相談

神奈川県中央児童相談所（電話〇四六六―26―七〇〇〇）では、「子ども・家庭」（一〇番電話相談）をお受けしています。

子供のしつけ、性格、友人関係等子供に関する相談は何でもどうぞ。

▽受付

・月～金曜日　午前9時～午後8時

・土、日、祝日　午前9時～午後5時

犬・猫の引き取り

県動物保護センター（電話58―3411）では、やむを得ない事情で飼えなくなった犬、猫を引き取っている。

当日、利用される方は印鑑、犬の鑑札、注射済票、愛犬手帳を持参していただきたい。引き取り車の停留時間は10分間。

なお、犬、猫についての苦情、相談や野犬の捕獲依頼も同センターへ。

声のひろば

図書館の充実を

旭・海岸地区に計画

他図書館の資料も

質問　週休二日制などで余暇時間が増え、新聞紙上でも生涯学習の重要性がさけばれています。

子供からお年寄り、童話から専門書と利用の仕方はいろいろですが、私たちにとって図書館は身近な文化・情報の基地として大切なものです。

今年の五月には北図書館がオープンしました。これからも質・量ともますます充実していただけたらと思います。

（山下　梶山章子さん）

お答え　ご質問のように生涯学習の必要性は高まっています。

生涯学習を支えるひとつに図書館があり、市では市民のみなさんが必要なとき、身近なところでサービスが受けられるようにと考えています。

現在、図書館本館、北図書館の二館でサービスしていますが、まだ十分ではありませんので、今後旭地区に西図書館、海岸地区に南図書館の整備を考えています。

なお、現在では国立国会図書館、県立図書館、県内各市立図書館、東海大学図書館との間で、資料を貸し借りしていますので、目的の資料が見つからないときは、お気軽にサービスカウンターにご相談ください。

また、お年寄りや身体の不自由な方にも気軽にご利用できるよう、図書館本館にエレベーターを今年度中に設置する予定です。

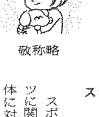
今後とも、みなさんのご利用をお待ちしております。

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報課広聴係（内線三五五）にお寄せください。

（図書館）

図書館本館にエレベーターの設置を

あたたかい心



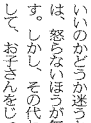
敬称略

社会福祉基金は、地域福祉ボランティアの助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、平塚市社会福祉協議会（電話33―三三三三）へ。

▽**社会福祉基金へ**　・湘南カラオケ連合会　十三万一千二百八円

スポーツ基金



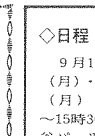
敬称略

スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、平塚市スポーツ振興財団（見附台体育館内・電話35―〇一〇二）へ。

▽**スポーツ振興基金へ**　・平塚あるく会　七千六百円、平塚体育振興連絡協議会　五千五百八十四円、匿名　一千六百九十二円

みどり基金



敬称略

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、公園緑地課緑政係（内線四二五）へ。

▽**みどり基金へ**　・神奈川県生花小売商協同組合平塚支部　三万円、信総商事　二万一千八百三十四円、長谷川由紀子　五万円、片倉光枝　二万円、高橋健六　百万円、川前支友会　二万二千八百三十二円、神奈川県資源回収商業協同組合平塚支部　七万三千四百九十三円、久久保　二千円、平木敏勝、つくし看護婦家政婦紹介所、小林専三　各五万円、匿名　三百六十三円

▽**児童福祉基金へ**　・匿名（2件）　二千円

▽**社会福祉基金へ**　・磯崎輝夫　四千円

▽**交通遺児へ**　・平塚市交通安全協会母の会　三万円

教育相談

―教育研究所(33)5535―

怒ることの難しさ

「子供が○○したときに怒ってもいいでしょうか」という質問を受けることがよくあります。

この質問に対してはケースバイケースでいろいろ考えられますが、「怒ったらいいのかどうか迷うときには、怒らないほうが無難です。しかし、その代わりとして、お子さんをじっくり観察してみてください」と基本的にはお答えすることにしています。

それはなぜかというと、迷うということは、どこか子供をつかみきれていなかったり、親としてどこかに自信のなさを感じたりしているからなのだと思われるからです。迷いながら怒っても、迫力に欠けて子供に親の意志は伝わりにくいでしょうし、またむやみに怒ることは、子供を傷つけてしまうことにもなりかねません。

そこで、まず大切なのは、子供を観察してできるだけその状態を正確につかむことです。

ここにひとつの例があります。

ある母親さんは子供が突然学校に行かなくなったとき、何がどうなったのかわからず、迷いながら「なぜ行かないの」と毎日強い口調で子供を怒り、怒られた子供は「行きたいんだけれど行けないんだ」と泣いて訴えていたそうです。

しかし、お話をしていくうちに、お母さんは子供がうそを言っているのではないことを知り、むしろ学校に行けなくなったのは、子供が小さいころ、自分の仕事が忙しくて十分な面倒を見てあげられなかったせいではないかと涙ながらに語られたのです。

子供を怒るということは以外と難しいものです。時には敗したなと反省しながら、懸命に考えていく姿勢こそが大切なのです。

◇日程

9月16日（月）・23日（月）10時～15時30分紅谷パールロード、25日（水）10時～15時30分平塚駅北口、28日（土）10時～15時ダイクマ平塚店

◇ご協力ありがとうございました（8月）

―敬称略―

東京電力平塚工務所、富士チタン、湘南地区行政センター、Aコープ旭店、平塚薬剤師会、三共、日産車体、三興製作所、農協教育センター、共栄工業、住友重機械工業、平塚郵便局（以上団体のみ）

石仏物語シリーズ⑥

地神塔

秋分・春分の日を中日とする彼岸の間には、社日（しゃにち）という日があります。今年の秋分は九月二十三日で、二十五日が社日となっています。春の社日は三月十九日でした。

社日というのは、春分・秋分にもっとも近い戊（つちのえ）の日のことで、暦の上では雑節（ざっせつ）の一つになっています。

春の社日を春社、秋の社日を秋社ともいいますが、これらの日、平塚周辺では地神（じじん）講という講が行われていました。地神というのは名前のとおり地の神という意味で田畑を耕したり、あるいは植木を動かしたりしてはいけないといわれています。地神塔を調べていくと、この塔は右に地神の文字を刻んだだけで、手を加えていないものが目立ちます。これは大地を形づくるもので、地の神である地神塔は、自然のまま加工しないで建てようという心意の現れです。社日に行われる地神講では地神を拝んで歓談するだけでなく、平塚では講員が掛け金をして、鍬を買っておき、くじ引きで当たった人がもらうということをしていました。

八坂神社境内にある地神塔（明治30年）

地神塔は神奈川県内各地に見ることができ、平塚市内では十基ほどあります。しかし、隣接する秦野市では九十三基があり、石塔の建立には地域差があります。年代的には江戸時代後期以降のもので、十八世紀の末ごろから建立が始まっています。

平塚市内の地神塔は、秦野市など丹沢南麓地域に比べると多くありませんが、地神講は戦前までほぼ全域で行われていました。地神講は盛んでも、地神塔の建立は低調だったようです。

農業の神である地神を祭る社日には、鍬（くわ）などを使って田畑を耕したり、あるいは植木を動かしたりしてはいけないといわれています。

（博物館主任学芸員小川直之）